平成 28 年 10 月 らしんばん (1)

羅針盤

介護福祉士

らしんばん

No.69 (No.27)
平成 28 年 10 月発行
一般社団法人岡山県介護福祉士会
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目 13-1
岡山県総合福祉・ボランティア・
NPO 会館「きらめきプラザ」 7階
TEL: 086-222-3125
URL: http://www.okayama-kaigo.jp

印刷編集協力: 友野印刷



нинининининин है क क анинининининини

仲良し3人組で醍醐桜までドライブに行きました。

お三方の平均年齢は94.3歳。

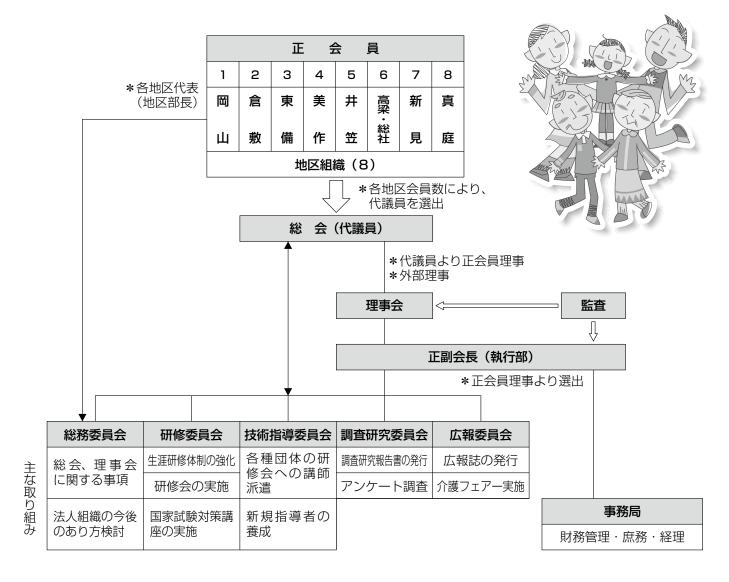
樹齢1000年の醍醐桜と、「わが家」で一番のご長寿103歳の山﨑さんを写真におさめたくてドライブに行こうと誘いましたら、すぐについて来てくださいました。

このお三方にいつも励まされながら、私も元気でお仕事をさせていただいています。

グループホーム『わが家』 磯田 明枝

(2) らしんばん 平成 28 年 10 月

新体制で頑張





田渕 総務委員長



松島 研修委員長



齋藤 技術指導委員長



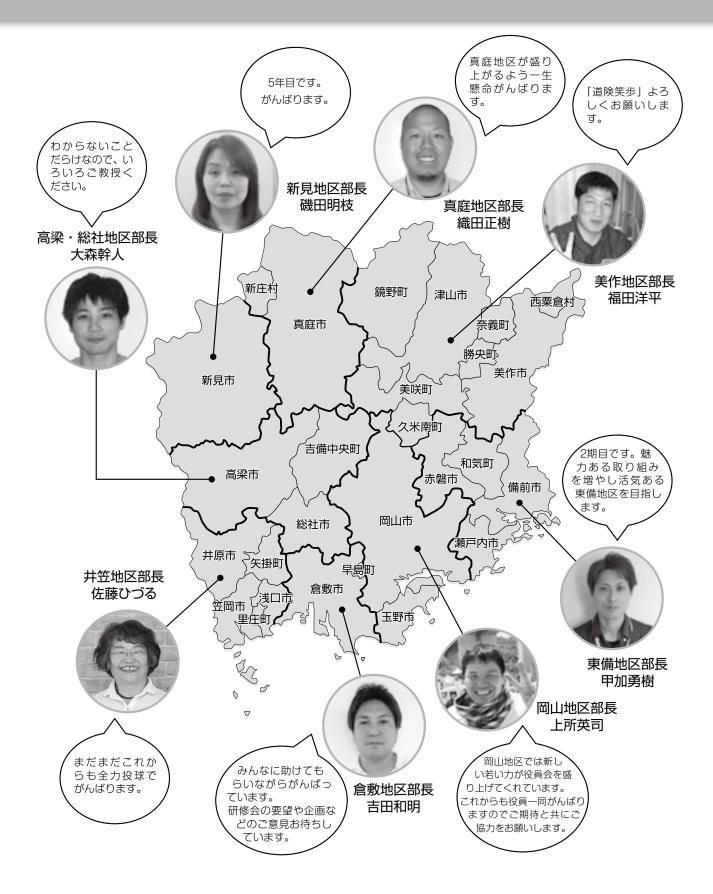
瀧川 調査研究委員長



磯田 広報委員長

平成 28 年 10 月 らしんばん (3)

っていまず!



(4) らしんばん 平成 28 年 10 月

熊本地震災害ボランティア報告

5月12日~16日までの期間、熊本に災害ボランティアとして参加してきました。

今回は日本介護福祉士会からの要請のボランティアで全国の介護福祉士会の会員が参加しています。派遣先は熊本県の益城町にある特別養護老人ホーム「花へんろ」に拠点をおかしてもらい、そこから各避難所に必要な時間帯に必要人数が派遣される形でした。

最初の活動は、益城町の総合体育館の避難場所での夜間の トイレ介助の必要な方の対応でした。

一般の方の避難所のため、介助が必要な方は少ない場所ですが、高齢の方で要支援1~2程度の方の夜間のトイレ介助を行いました。

この活動に参加させて頂き、普段の日常が災害によって一

瞬にして、非日常的な状況に変わってしまうことを実感しました。益城町で暮らしている方たちが「まさか私達が住んでいるこの町でこんな地震が起きるなんて思ってもいなかった。祖父の代からもこんな地震起きたなんて聞いたこともない」と話され、そのような話を沢山聞き、地震への危険意識もとても低く、地震保険に入っている方も少なかったと言われてました。

岡山県も災害の少ない地域のため、災害への危険意識も低いと思います。しかしいつどこで災害は起こるかわかりません。その時の備えが、出来るように今回現地で学んだことを活かしていきたいと思います。

(東備地区:甲加 勇樹)





平成 28 年 10 月 らしんばん (5)

平成28年度

ファーストステップ研修開始!!

プログラム

- ① 利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開
- ② 介護職の倫理と実践的理解と展開
- ③ コミュニケーション技術の応用的な展開①②
- 4) ケアの現場での気づきと助言①②
- ⑤ 観察・記録の適格性とチームケアへの展開
- ⑥ 職種間連携の実践的展開

- ⑦ チームのまとめ役としてのリーダーシップ
- ⑧ 家族や地域の支援力の活用と強化
- 9 セーフティマネジメント
- ⑩ 問題解決の為の思考法
- ① 自職場の分析
- ② 介護職の健康・ストレスの管理

この研修は、知識面からの一方的な講義等といった進め方を避け、自らも介護現場にある中堅・ベテランの介護福祉士による事例や実体験を軸とした演習中心のものとして組み立てられています。15日間の長期にわたるハードな研修ではありますが、今年度は14名の方が受講しています。



受講生のアンケートより



Q1

ファーストステップ研修を受講しようとしたきっかけは?

実務経験のみで資格を取得したので、基礎知識や勉強不足が気になり受講した。将来的には認定介護福祉士取得を目指したい。



自分自身のスキルアップ。人に伝えたり日々指導していく上で、自分がもっと勉強しなくてはならないと感じた。様々なケースの解決方法を知りたい。

Q2

実際に受講してみてどうですか?

職場での自身の介護観や働き方を 振り返りながら考えて学べるので、 今後に活かせると思った。



毎回の事前・事後課題は大変です が、改めて考えることで今まで自分 に足りなかった事などを感じること ができた。

QЗ

受講後どう変わっていたいですか?

利用者一人一人の人生に寄り添い、尊厳や敬意を払い生活を支えられる様に考える事のできる介護福祉士に変わっていたい。

受講した内容を後進育成に役立てられたら良いと思う。



病院勤務で介護の専門性を生かしきれていないと感じている。今回の研修で学んだ事を他職種の中で介護の専門性を確立し自信を持って利用者さんと関わっていきたい。

(岡山地区:柴田 育子)

(6) らしんばん 平成 28 年 10 月



平成28年7月29日(金) 岡山県総合福祉会館

10:00~16:00『介護過程の展開』~介護過程を通して 考える介護という仕事~

旭川荘厚生専門学院 介護福祉学科 藤原 美恵子 氏 16:00~17:00『介護福祉士の法律と関連する制度政策』 赤磐市役所 保健福祉部健康増進課 三村 ゆかり 氏

研修前半は『介護過程の展開』について講義をいただき、 またグループワークにて実践的な理解を深めました。

介護過程を意識したアセスメントや計画の立案・実施にあたり、プロセスを重視すること、計画の書き方・考え方一つをとっても、近年では"なぜそうするのか""そしてどうなるのか"といった根拠に基づく実践が必要である点についても実例をまじえて解説していただきました。今回のような研修に参加し知識や思考をアップデートしていかなければ、利用者様へ適切なケアを提供することも難しいことを実感しました。

グループワークでは職場の違う参加者同士、さまざまな 場面をお互いに想定し合いながら意見交換が行われるなど、 より発展的な討議がなされている様子が印象的でした。

参加された方からも「課題分析を行い言語化していくこと

は難しかったが、研修を通して計画実施までの道筋を立てる自信がついた」という意見が多く聞かれ、日々の実践にすぐさま活かせる実り多い研修となりました。

「現実は厳しいことも多い



けれど、喜びや楽しみを利用者様と共有することが介護福祉 士である私たち自身の成長にもつながる」という先生のお言 葉を胸に、利用者様の思いを大切にし、より良い生活の支援 に努めていく気持ちを新たにしました。

研修の後半では『介護福祉士の法律と関連する制度政策』について詳しく解説していただき、既存の介護福祉士法の義務規定も時代に即して"誠実義務""連携""資質の向上"といった項目が付け加えられてきた経緯を知るにつれ、あらためて介護福祉士としての社会的な責任の重さを痛感しました。

研修では"不適切ケア""虐待"といった今注目のテーマにも触れ、社会や利用者様から求められる介護福祉士像に、今の自分がどれだけ近づけているかをいつも振り返り、自分自身の行動や言動をしっかりと見つめ直すことが不適切なケアを防ぐ上でも大切だと教えていただきました。

また、介護に悩む方々の助けとなる為にも、介護に関する 法律・制度について常に関心を持ち、より深く知識を携えて おく必要があると学びました。

> (岡山地区:山縣 香織) (岡山地区:的場 智美)





平成28年度 初任者研修会開催スケジュール

カリキュラム	H 28 年度 担当地区	開催日
■ 介護福祉士の専門性と職業倫理	岡山地区	7月開催済みです
2 介護福祉士の法律と関連する制度政策	県	7月開催済みです
3 介護福祉士の仕事とコミュニケーション	倉敷地区	未定:決定次第ホームページにアップします
4 介護福祉士の基本的態度	井笠地区	10 月開催済みです
介護福祉士のための介護技術(2地区でそれぞれ開催します)	高梁·総社 - 地区	9月開催済みです
3 食事の介助4 排泄の介助5 緊急時の対応	真庭地区	7月開催済みです
6 介護過程の展開	県	7月開催済みです
2 記録と報告	美作地区	11月3日開催 ホームページをご覧ください
8 介護福祉士のための医学知識	新見地区	8月開催済みです
9 福祉用具の意義と活用	東備地区	未定:決定次第ホームページにアップします

平成 28 年 10 月 らしんばん (7)

平成23年度 介護技術リーダー研修会 報告

日時

時 平成28年8月18日(木)9:00~16:00

수 별

美作大学/美作短期大学

謙 師

田淵 美野里さん(副会長)、須江 裕子さん(美作短期大学)

「介護技術リーダー研修会」は、介護福祉士資格取得後、3年以上従事した 方を対象にしており、様々な職場で実際に介護福祉士の皆様が、職場リーダー として他のスタッフへの指導が出来ることを目的に行われました。

講師は、指導部の田淵美野里さん(副会長)と須江裕子さん(美作短期大学)。 参加者は、県内外より19名が参加されて、コミュニケーション・移動の基礎・基本技術の理解などがあり、基本技術を活用した演習に多くの時間を使って、参加者全員が介護者・高齢者・評価者役と交代に行っていました。

普段の職場での事、気づきに対して様々な意見が飛び交い、質問などもたくさん出ており、とても和やかな雰囲気のなか終了しました。





参加者から

介護福祉士になり9年目になりましたが、久しぶりに基本 を習えて職場では、聞きたくても聞けない事が聞けました。 職場に帰ってから活かせるようにしたいです。

(鳥取県:一般 林 健太郎さん)

新人、後輩に教える為にと受講しました。経験年数だけではなく、基本的な理論に裏付けされた技術が求められている事を再確認して、評価する際には根拠をいえるようになりたいです。

(岡山市: 匿名希望)

実習指導者研修

介護福祉士会倫理綱領に「後継者の育成に力を注ぐ」とあります。

実習指導については「実習施設・事業(I)(II) の二つに 区分されています。

施設・事業等に於いて一定期間以上継続して実習を行う 「実習施設・事業等(II)」では、介護福祉士として3年以 上実務に従事した経験があり、なおかつ厚生労働大臣が定

める翻研修課程を修了した者と なっており定員80名を大きく上 回り100名以上参加され行われま した。

受講生の声

実習生受け入れは一人でやる のではなく、チームで共有し進 めていくこと、実習生を指導す る上で何が大切か、介護の基本 を改めて勉強することができました。

実習生が来ることでケアの見直しができ、新しい情報が得られ、指導者にも良い気付きになると思いました。

開催日時:8/24・25・31 9/1 (4日間開催)

グループワークに多くの時間を割いていただいたので、他施設でも同じようなことで悩まれていることを知り、とても有意義な講習会でした。

(美作地区:神田 統夫)





(8) らしんばん 平成 28 年 10 月

突然インタビュ

インタビュー者:高梁・総社地区部長 大森 幹人さん (介護老人保健施設 ゆうゆう村)

Q:介護福祉士になったきっかけは…

A:以前、自動車整備工場に勤めていたのですがその会社が倒産してしまい、何か違う仕事がしてみたいと思っていた時に、母親から「何か資格をとって仕事をしてみては」と言われて、奨学金をもらいながら旭川荘厚生専門学院に通い出したのがきっかけですかね。母親が看護師をしていることも影響していると思います。厚生専門学院に行こうか悩んでいた時に、おばあさんが大病して病院に通っていたこともあり、病院や施設とのつながりが昔からあるのかなあと。

Q:地区部長をされてみての感想

A:地区部長になってまだそんなに経ってないので、いまいち分からないです。僕自身、人をまとめる力がないので、周りの人に助けられてばかりです。地区部長になったことで、様々な研修の参加依頼がくるようになり、今まで勉強したことがなかったことを知ることができています。

Q:介護福祉士会に入ってみて思い出に残っていること

A:介護フェアの活動が大きいと思いますね。広報委員会は介護フェアを主でしているので忙しかったですが、 非常に充実していたと思います。他の介護福祉士会の メンバーと交流できて楽しかったです。





Q:高梁・総社地区発展のために、今後してみたいことや期待すること

A:多くの方に介護福祉士会に加入して欲しいですね。現在介護福祉士会に加入している方が職場の方を誘っていけるようになれば、地域としても県としても活性化を図っていけると思います。

Q:休日の過ごし方、趣味などについてお聞かせくだ さい

A:そうですねえ、車でどこかに行くのが趣味ですかね。前に、急に思い立って出雲そばを食べに行ったりしました。あとは、自転車に乗るのも好きです。高梁のループ橋から吉備中央町を抜けて岡山市内まで行ったことがありますが、5時間かかりさすがに疲れ帰りは、電車を使いました。カメラを持って神社仏閣めぐりをするのも好きですね。写真を撮ることも好きですよ。美星町の天文台の近くの駐車場で三脚を置いてカメラのフィルターを数分間露出させて、コーヒーを飲みながら写真を撮ったりもしましたね。

(インタビュー後記)

広報委員会に入って初の活動ということもあり緊張し ながら施設を訪れたが、インタビューの中で同じ養成校

出身であることを知ったことで緊張もほぐれ充実した時間となりました。これからももなりを 総社地区の発展のた、 総社地区の発展のた、 た森地区部長を支えて行きたいです。



(高梁・総社地区:小橋謙太郎)

平成 28 年 10 月 **らしかばか (9)**

∖がんばっています//

"晴れる家ハレルヤ"」隊員





青年隊「晴れる家」活動報告!

8月6日に香川県介護福祉士会の若者会立ち上げの実行委員の方たちが主催で 行われた交流会に参加のお誘いを頂き、晴れる家のメンバーで参加させてもらい ました。

香川県介護福祉士会の若者会との交流はこれで3回目となり、顔なじみの方も 増えてきて、皆さんとても気さくで仲間に入れてくださり、とても充実した楽し い時間を過ごすことが出来ました。また他県の青年隊との交流を通して、私たち 晴れる家の課題も感じました。

晴れる家の今までの活動はメンバーが中心として企画を行ってきましたが、な かなか自分たち以外の会員の方を巻き込んだり、他団体との交流を行う企画は出 来ていませんでした。そのためどんな活動をしているのか PR 不足で参加人数も とても少なく、果たして介護福祉士会の青年隊としてこれで良いのかなぁと疑問 に思うこともありました。

> 香川県の若者会立ち上げの実行委員の皆さんが企画される取 り組み方から学ばしてもらい、もっと青年隊としてのチーム力

を上げて、発信力のある活動が出来るようにみんなで企画を計画していきたいと思っています。

また、10月1日、2日には中四国ブロック大会が徳島県でありますが、そこで中四国の青年隊 の方たちが集まり意見交換が出来る場を作ってくれています。青年隊の活動が活発に行われている **県がどのような取り組みをしているのか、またどんなことが課題としてあるのか学ばしてもらえ** る機会ですので、有意義な意見交換が出来るようにしたいです。

今後も他県とも力を合わせて介護福祉士会に入ってて良かったなぁと思ってもらえるよう、魅 力ある取り組みが実現していけるようにハレルヤの活動をみんなで盛り上げていきたいと思いま す。

(東備地区:甲加 勇樹)





岡山県介護福祉士会2大イベントのご案内

★11月11日は介護の日(いい日いい日は介護の日) 「介護フェア」

日時:平成28年11月6日(日)

12:30~16:30

会場:岡山県総合福祉会館1階大ホール

内容:養成校事例発表・青年隊活動報告・「老い

と演劇」ワークショップ・認知症シンポ

ジウム等

★おかやま介護グランプリ

日時:平成29年2月25日(土)

会場:岡山コンベンションセンター

内容:チーム(3名1チーム)で介護技術を競

競技参加者以外の見学もOKです

****チラシが出来次第配布いたします。皆様のご参加お待ちしております*****

(10) らしんばん 平成 28 年 10 月

地区のおざさめ スポット紹介



今回、ご紹介するおすすめの『おでかけスポット』は、岡山県の南西部に位置する道の駅『笠岡ベイファーム』です。

『笠岡ベイファーム』では、特産品等の販売・バイキングレストラン等を提供している以外にも、四季折々の 花畑【春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモス】を楽しむことができます。

身障者用の設備【駐車場・トイレ】もあり老若男女、誰でも安心して利用できる場所になっています。













アクセス

『笠岡ベイファーム』

住所:岡山県笠岡市カブト南町245-5

電話:0865-67-6755 FAX:0865-67-6711

(井笠地区:池田 和彦)

総務委員会 in 新見地区

平成28年8月10日(水)

新見地区 おおさ総合センサーにて総務委員会がありました。

委員会の皆さん、ナビの案内に素直に従い、とんでもない場所に出てしまい、 やっと大佐に辿りついたそうです。

皆さん、大佐には、サービスエリアにスマートインターがありますので、今度お越しの際は、ナビを信用しないで、ぜひ大佐サービスエリアまで来てくださいませ。(ちなみにETCが必要です。)

遠いところ、大変お疲れさまでした。

(新見地区:田辺 昌江)



▲ 新見には、このような山から見る景色がきれいな場所があります。ぜひ遊びに来てください。 (大佐山、大日高原より)

-- わたしのリフレッシュ法・ストレス解消法 ---

倉敷地区では「介護職員のメンタルヘルスとその対処」 (講師:岡山県立大学教授 谷口 敏代 氏) について研修会を行ないました。

そこで、倉敷地区の参加者の皆さんよりアンケートをしていただき、その結果が大変興味深い内容でしたので、ここに ご紹介させていただきます。

倉敷地区研修会参加者アンケートより

(コミュニケーション編)

- ・人と話す。友達と雑談。(大笑いする)
- ・昼休みの職員間でのなにげない会話。
- 友達とランチしておしゃべり。
- ・職場のスタッフとたっぷりコミュニケーションを取るとチームワークが上がり頑張れる。

(職場が楽しいとストレスが軽くなる)

・自分の思っている事を職場以外の人に聞いてもらう。

(趣味編)

- ・スポーツ観戦。
- ・社内での月1回の野球の練習や試合。
- ・自宅での畑いじり。
- ・ヨガ・アロマテラピー・マッサージ・あかすり・岩盤浴・エステ
- ・公民館でフラダンス。(癒されています)
- ・半身浴やDVD鑑賞。・ドライブ。(海を見に行ってます)・大好きなアーティストのライブやDVD鑑賞。・音楽を聴く。映画を観る。・買い物をする。・TVを観る。・ゲームをする。写真を撮る。漫画を読む。カラオケ。・本を読む。・体を動かす。(歩く・自転車・ボクシング)

(食事編)

- ・美味しい物を食べる。・大好きなワインを友人とゆっくり楽しむ。
- ・仕事終了時の間食。専門学校の友人との食事会。(個別介護に対する対策など話し合う)

(行楽編)

- ・日帰り温泉。(ボーッとしながら露天風呂に入り空を眺めると 癒されすっきりする)
- ・旅行

(その他)

- ・金曜日など、今日一日頑張れば休みだと思い仕事をしている。
- ・寝る前にローズの香りを嗅いでいでいる。
- ・職場のマッサージチェア・リハビリサポート
- ・一日家事をせずボーッと過ごす。何も考えずボーとする。・犬 と遊ぶ。・休日は外出せず好きな事をして過ごす。
- ・帰宅時の車の中で大声で自分の思いを口にする(大声を出すと スッキリする)
- ・介護福祉士会の勉強会や研修に参加すること(介護福祉士になり10年目。今まで参加したことがなく、昨年より数回参加し、 仕事の解決の糸口を見つけたりあんな風になりたいと思える 出会いがあった)
- ・家に帰ったら仕事スイッチをoffにする。On・offの区切りを つける。
- ・心の持ち方が大切だと思う。喜びをたくさん見つけるよう日々 過ごす努力をしている。
- ・文字に起こす。(行った内容、思ったこと、感情を流れで書き 出してみる)
- ・人に相談することなく自分で対処している。

(倉敷地区:田中美保子)

▽ 事務局からお願い

◇平成28年6月11日に下記住所へ**移転** しました。

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館7階

TEL: 086-222-3125 FAX: 086-222-6780

mail: okayama-kaigo@woody.ocn.ne.jp

住所が長くなったせいか、住所を書いて力尽き宛先の社名(岡山県介護福祉士会)が書かれていない郵便がちらほら見受けられます。頑張って最後まで書いてくださいね。

《駐車場について》

会館への来場者用の駐車スペースとなりますので、事務局へお越しの際は極力公共交通機関をご利用ください。事務局へご用事の際はお問合せください。



岡山駅前から徒歩15分

(12) らしんばん 平成 28 年 10 月

みんなの広場 ほっとステーション



仕事や日常の雑事に追われる中、私の最高の気分転換は弾丸旅行です!

仕事柄、シフト勤務をしている以上、なかなか長期の休暇を取得することは難しいですが、2~3日お休みがいただけて、 状況が許せばエイッと海外にも出かけてしまいます。

近年はお手頃な航空チケットなども多くあり、費用の面でも大変助かっています。短期間とはいえ言葉も文化も違う場所に身を置くことで、あらためて日本的アイデンティティーや日本で介護の仕事をしていることの意義といったことにも ふと気付かされる場面もあり、旅はもはや私の人生の一部であり元気の源でもあります。

※世界遺産をめぐったり話題のプールを泳ぎました。

(PN: Étranger)







タイ

シンガポール

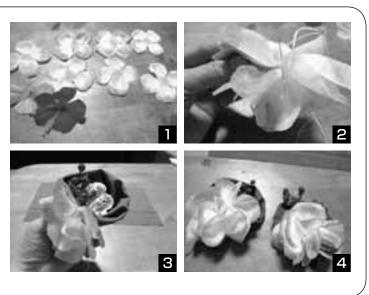
中国

皆さんの施設では、9月になると敬老会が開催され大変お忙しいことだったかと思います。

私たちの施設でも、ささやかながら敬老会を行いました。そこで、敬老の日のプレゼントとしてご利用者に手作りコサージュをプレゼントしました。100円ショップで手に入る、花の首輪(ハワイアンレイ)と秋らしい赤い実のついた造花で簡単にできました。皆さんもぜひ一度作ってみてくださいね。

- ①レイをバラバラにして
- ②針と糸でぐしぐし縫って
- ③花は5枚~6枚、同じように縫ってしぼり
- ④ハギレと造花と安全ピンを縫いつけて、できあが りです

(ペンネーム:きゅうとゆめか)



ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの 日々のやりとりを教えてください。 同じ"介護"で働く皆さんが共有できる、 そんな情報をお待ちしています。



編集担当

岡山県介護福祉士会 広報委員会